

議会報告『市民との意見交換会』実施報告書

開催日時	令和4年 11月 8日(火) 14時00分 ~ 15時38分			
開催場所	議員協議会室			
出席議員	・班長 高見博道 ・報告者 森元清藏 ・議長 原田久夫	・副班長 下江一将 ・記録者 丸岡弘満	・司会 北川克則 ・出迎 井上芳弘	
参加市民数	加西商工会議所 商工業活性化事業検討委員会 10人（事務局2名）			
実施内容報告	1部 議会報告	<p>○9月議会の主な審議内容について報告</p> <p>問) 西笠原町の地区計画によるまちづくりの推進について。スマートシティ構想としての地区整備をするのか？</p> <p>答) スマートシティとしてではなく、市と町でまちづくりの連携協定を結び、店舗誘致を目標に地元が進めたいまちづくりを可能とするなど、地域主導型の地区計画となっている。店舗誘致と併せて住宅地整備を行うことになっており、市も一緒に取り組んでいく。</p> <p>問) 加西病院について。施設が新しくなっても医師の確保が出来るのか？</p> <p>答) 同じ思い。北播磨では統廃合が進み、急性期は北播磨病院などの中核病院、慢性期や回復期は加西など周辺のサテライト病院がやる役割分担化が進んでいる。市民からは産科の希望などもあるが、中々医師が配置できないのが現状。病院経営の今後の課題でもある。</p>		
	2部 意見交換	<p>意見交換会「コロナ禍における商工振興施策の現状把握と分析について」</p> <p>○コロナ対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加西商工会議所の事務局から「新型コロナウイルスの影響に関する緊急実態調査（令和4年7月～9月）」結果の説明あり ・ねっぴーPay、ねっぴー商品券や兵庫県のお買い物シール事業も大きな効果があった。加西市は商業者への支援が大きい。ただ、購買力の高いシニア世代がデジタル化へ追いついていない現状がある。 ・まちぐるみ検診や人間ドックなどの検診に今まで通り狸の満点カードで使えないかとお客様からの声もあり、ねっぴーPayで健康ポイントのポイント分だけは大型店舗以外で使用できるようにできないか。 ・高齢者は、まだまだ紙のねっぴー商品券が使いやすいとする人が多い。店としては、デジタル決済が有難い。 ・住宅リフォーム制度では、紙媒体である商品券で支払うものであったが事業がなくなった。デジタル化で全てなくすのではなく、紙の商品券も併用して残す必要だと思う。 ・数字を見ると登録されていない店舗がある。企業全体がキャッシュレス決済に対応しきれていない現状なのか。 		

	<ul style="list-style-type: none"> ・手数料が発生するので導入しない店舗がある。あえて使わないお店があり登録件数の差がある。 ・デジタル決済について高齢者の方がどのような部分で難しさを考えているのか。 ・登録の時のセキュリティーやパスワードなど問題がある。 ・ねっぴーPayのポイント還元やキャンペーンについて今後はどうのうにしたら良いのか意見が欲しい。 ・当初 10%だったのが、今や 30%還元など当たり前になっているが、一度に多額のチャージが出来ない方が多い。ねっぴーPayを継続して利用してもらう為にも低い還元率で長期にキャンペーンの実施を考えて欲しい。 ・電子マネーの使用率については、若い世代が多いが、消費金額については 60 代が多い。一番お金を使う 60 代に紙媒体を含めた手厚い支援をお願いしたい。
要望・提言	<ul style="list-style-type: none"> ○これまで通り健康ポイントは狸の満点カードが使えるようにして欲しい。 ○ねっぴーPayで、これまでのように健康ポイントのポイント分だけは大型店舗以外で使用できるようにして欲しい。 ○デジタル通貨へ移行しているが、紙の商品券も併用して残して欲しい。 ○デジタル通貨を使いどれだけ便利になるのかという先の夢・未来構想を示して欲しい。 ○高い還元率・短期間でチャージ利用してもらうのではなく、還元率を下げてねっぴーPayを継続的に利用してもらえるようにして欲しい。 ○ねっぴーPayで外貨獲得（市外客）が出来るような工夫を考えて欲しい。 ○市内業者を守り地元企業の育成と地元で買い物をするという空気感をつくることをお願いする。 ○ガラガラ抽選などねっぴーPayにも遊び感覚を取り入れ、民間Payに負けないような魅力を高める工夫が欲しい。 ○ポイントカードの機械が古く、新しいシステム導入する際は補助や助成金をお願いしたい。 ○公共交通の規制緩和や IT などを活用してお買い物難民問題の解決をして欲しい。
その他の 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・設定していたテーマ通りに進行が出来なかつたために主にデジタル通貨についての意見交換会となってしまったが、お客様である利用者の生の声や店舗事業者の貴重な意見などを多数いただくことが出来た。これら要望を整理して建設経済厚生委員会で対応していきたい。

令和 4 年 11 月 21 日

加西市議会議長 原田 久夫 様

第 B 班 班長 高見 博道